

子ども食堂への支援等に関する検討会

日時：平成30年10月22日(月)

午後2時～3時

場所：県庁5階 庁議室

会 次 第

- 1 知事挨拶
- 2 参加者紹介
- 3 活動内容紹介
- 4 協議

【参加者】

さいとう みほこ
齋藤 美保子さん（森の玉里子ども食堂，鹿児島市）

そのだ あいみ
園田 愛美さん（かごしまこども食堂・地域食堂ネットワーク，森の玉里子ども食堂，鹿児島市）

どうその はるえ
堂園 春衣さん（ナポリ通りのこども食堂，鹿児島市）

ふるさと
古里 なおみさん（しいちゃん家，鹿屋市）

まつきその としのり
松木 園 利 範さん（伊集院こどもふれ愛食堂，日置市）

はまその みゆき
濱 園 美雪さん（おばちゃんち，薩摩川内市）

くほ
久保 ちひろさん（株式会社寿福産業，鹿児島市）

定例知事記者会見 知事発言（平成30年10月19日）

私は、生まれながらにして教育をはじめ様々な格差があつてはならないと思っております。そのような理念の下、子どもを産み育てやすい環境づくりに全力で取り組んでいるところであります。

一方、県内では、地域における子ども達の生活支援の取組として、現在、およそ40ヶ所の子ども食堂が活動されておりますが、運営において御苦労されていると伺っております。

県としましては、子どもの貧困対策を含めた生活支援対策の一環として、子ども食堂への支援を検討していく必要があると考えました。

そこで今回、「子ども食堂への支援等に関する検討会」を、今月22日、月曜日に開催することとしました。

子ども達が健やかに成長していくためには、医療と食が重要であります。

医療の面では、経済的な理由から受診を控え、病状が重篤化することのないよう、10月からは住民税非課税世帯の未就学児の医療費窓口負担をなくす制度をはじめました。

今回は、食の面から、子ども食堂の活動への総合的な支援・対策を検討してまいります。

第1回子ども食堂への支援等に関する検討会結果

1 開催日時 : 平成30年10月22日(月) 午後2時～3時(会議は非公開)

2 開催場所 : 県庁行政庁舎5階 庁議室

3 出席者

三反園 訓(鹿児島県知事)

齋藤 美保子(森の玉里子ども食堂, 鹿児島市)

園田 愛美(かごしまこども食堂・地域食堂ネットワーク, 森の玉里子ども食堂, 鹿児島市)

堂園 春衣(ナポリ通りのこども食堂, 鹿児島市)

古里 なおみ(しいちゃん家, 鹿屋市)

松木 蘭 利範(伊集院こどもふれ愛食堂, 日置市)

濱園 美雪(おばちゃんち, 薩摩川内市)

久保 ちひろ(株式会社寿福産業, 鹿児島市)

4 子ども食堂関係者の主な意見

- (1) 子ども食堂は、経済的に苦しい子ども達のみを対象にしているのではなく、孤食の防止をはじめ、人とのつながりを求める高齢者や子ども達など幅広く対応としており、地域作りのひとつのやり方、新しい地域のコミュニティのひとつである。
- (2) 県をはじめ、地域の方、教育委員会、社会福祉協議会、学校、市町村、子ども食堂を応援してくれる企業と連携して、子ども達のために一緒に考えたい。
- (3) 子ども食堂と子ども食堂を応援する人たちを応援してほしい。
- (4) 子ども食堂の設置・運営に必要な手続きが円滑に進むようにしてほしい。
- (5) 子ども食堂について、県や市町村などで啓発・広報をしていただけるとありがたい。
- (6) 食材の確保・配送について企業の協力を得られるとありがたい。
- (7) 子ども食堂のニーズを取りまとめるボランティアがいると支援する側は助かる。

5 知事発言要旨

- (1) 子ども食堂については、きめ細やかに支援していきたい。
- (2) 次回の検討会には、教育委員会の幹部と社会福祉協議会にも入ってもらおう。
- (3) 子ども食堂を支援する企業を県として募っていきたい。
- (4) この検討会において、子ども食堂を支援する企業や皆さんと一緒に支援を考えたい。
- (5) 私どもでできることは一生懸命やることをお約束する。